



第3期 令和6年8月開講



彩の国 かがやき教師塾

ベーシックコース

—募集要項—

学校の先生を体験したい

自分のよさを生かしたい

埼玉県の教師を目指したい



埼玉県のマスコット
「コバトン」「さいたまっち」

 未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。
～未来への責任～

埼玉県教育委員会

I 受講生募集要項



令和6年度から実習校に、**特別支援学校**が加まりました♪

1 募集人員 300名程度

2 対象者

小・中学校教諭普通免許状取得認定を受けている大学、もしくは高等学校・特別支援学校教諭普通免許状取得認定を受けている大学で「3 出願資格」を満たす大学2年生及び短期大学1年生（令和6年4月1日時点における在籍学年）を対象とする。

3 出願資格

次に掲げる出願資格に係る要件の全てを満たす者とする。

(1) 小・中学校での学校ボランティア体験を希望する場合

- ア 小学校教員養成課程又は中学・高等学校教職課程を履修している者。
- イ 埼玉県公立小・中・義務教育学校教員（さいたま市を除く。）を志望する者。
- ウ 人物及び学業成績ともに良好な者

(2) 特別支援学校での学校ボランティア体験を希望する場合

- ア 小学校教員養成課程又は中学・高等学校教職課程、特別支援学校教職課程を履修している者。
- イ 埼玉県公立特別支援学校教員（さいたま市を除く。）を志望する者。
- ウ 人物及び学業成績ともに良好な者

4 出願手続

(1) 出願方法

【小・中学校志願者】

出願書類を整え、学校ボランティア体験実習校を管轄する関係教育事務所に郵送で出願する。なお、学校ボランティア体験実習校について、一任する県内の志願者は、居住地のある教育事務所に、学校ボランティア体験実習校について、一任する県外の志願者は、総合教育センターに郵送で出願する。

【特別支援学校志願者】

出願書類を整え、県立学校人事課に郵送で出願する。

【出願先】

| 学校ボランティア体験実習校 | | 郵送先 |
|---------------|---------------------------|---------------------|
| 小・中学校 | 埼玉県内にある出身校を希望 | 実習校を管轄する 関係教育事務所 |
| | 埼玉県内にある出身校と同一市町村内にある学校を希望 | |
| | 一任（県内の志願者） | 居住地のある教育事務所 |
| | 一任（県外の志願者） | 総合教育センター |
| | 大学の方針に基づき一任 | |
| 特別支援学校 | | 県立学校人事課 |

(2) 出願書類

申込書（様式1）

(3) 提出期間

令和6年4月8日（月）～令和6年5月31日（金） ※消印有効

5 面接による選考

(1) 面接日・会場（予定）

面接日 令和6年6月2日（日）※この日以外にも実施予定

会場 埼玉県立総合教育センター（行田市富士見町2-24）

※面接日と会場は、提出した教育事務所等からの通知で必ず確認する。

(2) 面接の実施について

ア 申込書を提出した教育事務所等から志願者に面接通知が電子メールで届く。

※応募人数に応じて面接日や会場が変更になる可能性があるので面接通知をよく確認すること。

※申込書に記載したメールアドレスに通知が届くので、アドレスが間違いがないか提出前に必ず確認すること。また、定期的にメールの確認をすること。

イ 面接通知に基づき、面接による選考を受験する。

ウ 面接を受験するとき、以下の書類を提出する。

健康診断書

・令和6年3月以降に受診したもの。

・胸部エックス線検査の結果が記載されているもの。

6 受講生及び学校ボランティア体験実習校の決定

埼玉県教育委員会は、面接結果等を総合的に勘案して、受講生を決定するとともに、学校ボランティア体験実習校を決定し、志願者に通知する。

7 学校ボランティア体験実習校との調整

学校ボランティア体験実習校決定通知を受領後、当該校に連絡を入れ、指示を仰ぎ、打合せ日時等を確認する。その後は、当該校の指示による。

8 その他

(1) 経費等について

ア ベーシックコース受講者が学校ボランティア体験中の災害等に備えて加入する保険料については、埼玉県教育委員会が負担する。

イ ベーシックコース受講者が学校ボランティア体験のためにかかる交通費及び昼食代等については、本人が負担する。

(2) 出願資格の自己申告に虚偽があった場合や校長の指導に従わない場合、又は研修中に不適切な行動があった場合には、研修を中止する場合がある。その際、在籍する大学等と連絡をとり、適切に対応する。

Ⅱ 受講案内

～彩の国かがやき教師塾で**教職の魅力**を体感しよう～

目的

埼玉の未来を育てる教員志望の大学生が、教職の魅力を知り、体験的に学ぶことを目的とする。

内容

学校におけるボランティア体験実習

- ア 学級担任の補助
- イ 学校行事の補助
- ウ その他学校長が指定するもの



実施期間・日数

- (1) 実施期間
令和6年8月～令和7年6月
- (2) 実施日数
実施期間中に、60時間以上(80時間を限度とする)

その他

- (1) 60時間以上実施できた者には、修了証を授与する。なお、教員採用選考志願書に「ベーシックコース修了」欄にチェックを入れる。
- (2) 60時間に満たなかったが、ベーシックコースを受講した者は、教員採用選考志願書に「ベーシックコース受講」欄にチェックを入れる。

☆ベーシックコース受講予定者説明会 令和6年6月30日(日)開催予定
詳細については、後日連絡する。オンライン開催(ZOOM)の予定。

問い合わせ先

【かがやき教師塾全般に関すること】

【小・中学校に関すること】

小中学校人事課 人事・学事・働き方改革担当

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-830-6937

【特別支援学校に関すること】

県立学校人事課 教員人事担当

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-830-6738

※電話連絡をする場合、9:00～17:15(12:00～13:00除く)の間とする。

申込書郵送先

別紙参照

別紙 関係機関（郵送先一覧）

小・中学校申し込み

○県教育局 南部教育事務所

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5

【管轄する市町】

川口市、蕨市、戸田市、草加市、朝霞市、志木市、新座市、和光市、鴻巣市、北本市、上尾市、桶川市、伊奈町

○県教育局 西部教育事務所

〒350-1124 川越市新宿町1-17-17 ウエスタ川越4階

【管轄する市町村】

川越市、所沢市、飯能市、東松山市、狭山市、入間市、富士見市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、ふじみ野市、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村

○県教育局 北部教育事務所

〒360-0031 熊谷市末広3-9-1

【管轄する市町】

熊谷市、秩父市、本庄市、深谷市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、美里町、神川町、上里町、寄居町

○県教育局 東部教育事務所

〒344-0038 春日部市大沼1-76

【管轄する市町】

行田市、加須市、春日部市、羽生市、越谷市、久喜市、八潮市、三郷市、蓮田市、幸手市、吉川市、白岡市、宮代町、杉戸町、松伏町

○県立総合教育センター

〒361-0021 行田市富士見町2-24

県立特別支援学校申し込み

○県立学校人事課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

(様式1) 彩の国 かがやき教師塾 ベーシックコース 申込書兼同意書

| | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------|----------------------------------------------|
| ふりがな 氏名 (生年月日) | (平成 年 月 日) | 性別 | 在籍 大学・ 学科 | 写真 (3 cm× 4 cm) ※直近3カ月以内に撮影し たものに限る |
| 現住所 電話 | 〒 自宅 Tel | | | |
| 携帯電話 | ※必ず連絡のとれる連絡先を記入する。 | | | |
| Eメールアドレス | ※必要な通知を記載のアドレスに添付して送付します。間違えのないよう記入すること。 | | | |
| 本人以外の連絡先 (緊急連絡先) | 〒 Tel | | | |
| 学 歴 (小学校から継続して令和6年3月まで記入) | | | | 教育職員免許状 (種類・取得見込年月) |
| 学校名 | 在学期間 (年月～年月) | (年間) | | 趣味・特技等 |
| | ～ | | | |
| | ～ | | | |
| | ～ | | | |
| | ～ | | | |
| | ～ | | | |
| 学校現場ボランティア体験実習校について (□に☑をつけ、数字に○をつける) | | | | |
| □ 小・中学校での学校 ボランティア体験を 希望する | 1 埼玉県内にある出身校(卒業した学校)で実習することを希望します。 出身校: _____ 立 _____ 学校 2 埼玉県内にある出身校と同一の市町村内にある学校で、実習することを希望します。 3 一任します。 4 大学の方針(※)に基づき、埼玉県内の実習市町村、実習校を一任します。 実習市町村: _____ 実習校: _____ 立 _____ 学校 ※大学の方針…既に大学においてボランティア体験等を実施している大学が示す方針を指す。 | | | |
| □ 特別支援学校での学 校ボランティア体験 を希望する | 1 一任します。 ※ 実習については、県教委が指定する特別支援学校で行います。その際、現住所(居住地)を踏まえ、実習校を検討します。 | | | |
| 活動可能な曜日・時間 (未定の場合は記載不要) | | | 大学担当者(所属・職名)・連絡先 | |
| () 曜日 () 時～() 時 | | | Tel | |
| () 曜日 () 時～() 時 | | | | |
| () 曜日 () 時～() 時 | | | | |
| 実習における配慮希望 (有 ・ 無) | | | 教育実習予定校と期間 | |
| 内容等 | | | | |

◆ 志願動機（どのような教員になりたいか。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

【同意書】

- 彩の国かがやき教師塾 ベーシックコース実施の趣旨に基づき参加する。
- 体験実習に関わって、ボランティア体験実習校の校長等の指導に従う。
- 体験実習中に知り得た情報については、漏らさず、守秘義務を守る。
- 体験実習にかかる交通費及び昼食代等については、申込者本人が負担する。
- 体験実習中等に不適切な言動があった場合は、ベーシックコース受講者としての身分を失う。

令和 年 月 日 署名（自署）_____

※ 教育事務所等記入欄

.....

.....

.....

.....

.....